

多様な精密部品加工で 厚い信頼重なる

納期相談
企画力自信有
コスト相談
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産対応

(有)浦野製作所



「ハングマーカー」の初期試作サンプル

業務内容 温泉地向け部品など 多彩に手がける

自動車や作業工具の部品をはじめ、さまざまな精密部品の量産加工に幅広く対応。平成20年のリーマンショックにともなう影響を教訓に、特定の顧客に偏らない経営に徹してきた。手がける部品は実に多彩で、設計・形状提案したステンレス製の「温泉施設向け温度調節部品」もその一つ。温泉槽が一定の温度になると、内部の金属（パイメタル）が伸縮して湯の開閉を制御する。真ちゅう製の部品は従来より存在していたが、ステンレス製部品の製造は同社が初めてだったという。全国の酸性質の温泉地向けに開発しており、温泉地での適温を測る人の手間を減らす省力化のニーズに応えた。

強み 経験・ノウハウ活かし 品質管理に強い信頼

多様な部品の高精度化に比べ、技術を磨き人材育成にも注力してきた同社の業務は、機械加工だけに留まらない。海外の協力会社との分業も含め、材料調達、切断加工から組立、検査、梱包までの全工程を担える先端技術を駆使した「ものづくり中核企業」として、徹底した品質管理体制を構築する。その蓄積された経験とノウハウは、顧客からのQCD（品質・価格・納期）に対する評価にもつながっている。工程の組み方や加工方法による付加価値の高い提案を通して、顧客のメリットになるコストダウンにも貢献。厚い信頼を得ていることで、安定した受注の実現に至っている。

独自 初め自社製品を発売

同社はこのほど、初の独自製品でもある



開発した
「温泉施設向け
温度調節部品」



多品種量産加工にできる本社内各工場

数年以内には生産体制の強化を目的に、自社敷地内に第4工場（敷地面積990㎡）を建設する。同工場にはEV（電気自動車）の普及を見据え、新たに設備導入する予定だ。樹脂分野を育てることで、EVの進展により縮小していくガソリン自動車向けの金属部品を補う新たな収益源を開拓していくとともに、品質管理体制を強化していく。一方で、浦野社長は「明るい分野も見えない」としており、ロボット市場にも標準を合わせる。既にロボット関係部品で一定の受注も得るなど、次代につなげる取り組みを着々と進めている。

今後の展望 規模拡大で工場棟増設 ロボット市場にも標準

ゴルフマーカーを発売し、新たな領域に乗り出している。マーカーをベルトループに通すようにした形状が特色の「ハングマーカー」は、さまざまな形状があり業界では発売前から話題を集めていた製品。地元に住む同製品の特許権者からの要望により、メタル仕様で独占製造・販売権を得て発売した。これまでOEM（相手先ブランド生産）で多くの完成品を手がけてきただけに、浦野勝広社長は「これを機に独自製品の開発、販売に力を入れていきたい」と、自社ブランド製品の発信にも重点を置く方針だ。

当社の歴史



平成5年4月に創業しました。その後、組立作業も引き受けるなど機械設備を拡充しながら、一括受注できる体制を構築してきました。今後も協力企業様と綿密に連携することで、品質の良い製品を供給し続け、社会に貢献できるよう努めてまいります。

代表取締役 浦野 勝広さん

<http://urano-factory.com/>

大版30 ISO 9001

主な事業内容

自動車部品、作業工具部品、配管作業工具などの量産加工

主な取引先(納入先)

作業工具、自動車・輸送機器関連、保管設備・移動棚などの各メーカー

●住所

〒586-0071
河内長野市
加賀田376-9

●TEL

0721-64-9811

●FAX

0721-64-9813

●創業

平成5年4月

●設立

平成17年6月

●資本金

300万円

●従業員

32名